

教育委員会だより

歴史文化基本構想で 文化財として捉えるもの【一部】

この構想で捉える文化財とは、人々の暮らしの中で
創出・継承されたもので、次のものはその一部です。

自然～大千軒岳、渡島大島の噴火とその津波跡、ヒバ群生林
景観～日本海に沈む夕日、文珠岩、汐吹岩
史跡～勝山館跡、花沢館跡、洲崎館跡、比石館跡、南条の墓、
松前ばっかくの墓、赤門の墓、大滝の古戦場、昇平丸
建造物～上國寺、旧笹浪家住宅、砂館神社、畳倉
美術品～勝山館跡出土品、円空仏、蝦夷錦袱紗
産業～新村の田園、石崎漁港トンネル、中外鉱山跡、JR江差
線と各駅
風習～地区の祭、祭の山車、大留鹿子舞、石崎奴、上ノ国昔踊り
食～かたこ餅、こうれん、クジラ汁
娯楽～湯ノ岱温泉
その他～私たちが話す方言、文化財を支える人々の活動、文化財
周囲の景観、維持継承するための技、歴史資料や伝承

多くの文化財は皆さんの身近にあります。

上ノ国町歴史文化基本構想(仮称) 策定します！

町では、今年度より歴史
文化基本構想の策定を開始
します。

活用するための基本方針を
示すものです。

この構想は、従来文化財
を単体で取り扱っていたこ
とに対し、複数の文化財を
関連付けて捉え、それに付
随する自然や景観、文化財
を支える人などを含め保護

この場合における文化財
とは、「勝山館跡」「上國寺」
など皆さんが知っているも
のだけではなく、「方言」
や「食」など、形のあるな
しに関わらず暮らしの中で
創出・継承されたものです。

文化財が所在するには 理由がある

地域に文化財が所在する
ことや継承されることには
その地域の自然環境や人々
の意思が必ず関係していま
す。

例①勝山館の場合

勝山館は単に敵から身を
守るためにだけに築かれた訳
ではなく、当時の天の川河
口周辺が船を停泊させるの
に容易な自然条件であった
事も一因として考えられて
います。

例②郷土食の場合

料理自体を作り、食べる
ことが目的ではなく、食料
が乏しくなる冬をいかに乗



勝山館は単に高台に築かれたのではなく、
麓に良港があったことも一因



こうれんも、充分に天日干しする
ことで保存性を高めている

り越えるために考案され、
現在まで継承された一面が
あります。

▼町内外のより広い視点で 構想を策定

今後は、主に有識者で構
成される「策定委員会」と
町内の方々による「調査部
会」を組織して、町内外の
様々な視点で上ノ国の文化
財の活用を考えます。

この構想は、平成29年度
末までの策定を目指してい
ます。

スポーツフェスタ ゲートボール競技行われる



打つ場所を確認しながら

檜山管内でのスポーツに
よる地域間交流を目的とし
てスポーツフェスタが毎年
軟式野球やサッカーなど10
競技で行われています。

その幕開けとしてゲート
ボール競技が7月6日、上
ノ国町で開催され、管内4
町から8チーム45名が参加
しました。

当日は悪天候のため町民
体育館で行われましたが、
選手たちは、ボールを打つ
方向を細かく指示をするな
ど、勝利を目指して熱戦を
繰り広げました。なお、結
果は次の通りです。

- 1位 せたな町A
- 2位 上ノ国町B
- 3位 奥尻町B

子どもたちの非行防止と健全育成を！

